

いちき串木野市立川上小学校

種をまき、大切に育てた命をいただぐ

校長 北 洋昭

12月の第2土曜日に、地域の方を講師にお招きし、3年生が赤飯作りを行いました。食材は、3年教室のベランダで育てたササゲ、田植えから稻刈り、脱穀まで全児童で行ったもち米です。付け合わせのお漬物も総合的な学習の時間に種から育てた大根で作りました。地域の方の御指導のおかげで、おいしい赤飯とお漬物が完成し、みんなで感謝しながらいただきました。



川上小学校で取り組んでいる「川上ブランド」の一つに「食農教育」があります。これは、一般的な「食育」に加えて、食を支えている「農業に関する知識や体験」を含む教育のことで、子どもたちに「種をまいて作物を育て収穫し、食べる」という流れを体験させています。

現代は、輸送手段や情報技術の発達により多様な食材が流通し世界中のおいしいものが、いつでもどこでも食べられるようになるなど「食」が豊かになってきました。一方で、生産者と消費者の距離が遠くなったりすることにより、普段口にする野菜の名前が分からなかったり、そもそもどのような過程で農作物が育てられているか知らなかったり、食べ物の大量廃棄などの食品ロスの問題も起きたりしています。

食農教育を通して、子どもたちには、「食べる」という人間にとて大事な行為だけでなく、その背景にある農業の大変さや大切さ、収穫の喜び、四季のある自然の豊かさや地域の特色、そして何より動物や植物の「いのち」について体験を通して五感で感じ取ってほしいと考えています。

地域の御協力をいただきながら、みんなで土をふるい、くん炭を作り耕した新しい畑に麦の種を蒔きました。これから育っていく麦と共に子どもたちも体験を重ねることで、命の大変さや「食」と「農」との目には見えない強い繋がりを学んでほしいと思っています。



川上っ子

令和元年 12月号



教育活動への御協力ありがとうございます!

2学期後半も地域の皆様をはじめ、いろいろな方に学校にお越しいただき、教育活動へのご協力をいただいています。



収納アドバイザー山崎真美さんにお越しいただき、片付けをする際は、家族で協力し合うこと、物を分類することの大切さを親子で学びました。

大里にお住まいの松田さんに食の授業（ササゲの赤飯と大根の漬物）のゲストティーチャーとして、包丁の使い方も教えていただきました。

校内持久走大会では、いちき分遣所の羽根田さんと富迫さんにお越しいただき、伴走をしていただきました。今年は地域の皆様も多数応援してくださいました。

川上にある南興クリーンサービスの覚正さんは、ご自身の仕事に関連ある「おそうじ隊長」を楽しく読み聞かせしてくださいました。

新興産業の蒲池さんは朗読を本格的に勉強なさっています。今回は「クリスマスのまえのばん」を日本語で朗読。英語での読み聞かせもしてくださいました。

市立図書館の黒川さんは、「変身泥棒」を読み聞かせしてくださいました。「あれ？人物が急に変わっている。なんで？」まるで手品を見ているかのようでした。

校内持久走大会

12月4日（水）に、校内持久走大会が行われました。目標達成のために、これまで子ども一人一人が工夫して練習してきたこと、そして全員が自分の目標に向かって最後まで一生懸命走りぬいたことをほめてあげてください。そして、「自分は頑張った。いろんなことに頑張ることって素敵だな。」と思える子どもを学校・家庭・地域で育てていきたいですね。



（1・2年 1000m, 3・4年 1500m, 5・6年 2000m）

今年の新記録

5年生H・Rさん8分44秒（大会記録9分15秒）

ますます本好きな子どもたちに！

11月28日（木）に市女性連の皆様から善意バザーによる図書代寄付金をいただきました。本年度から取り組んでいる読書指導の研究に生かしたいと思います。本当にありがとうございました。



«おめでとう»

◇「飲酒・喫煙・薬物乱用防止標語」

特選 5年 K・S
入選 3年 U・A
1年 U・K

◇「県児童生徒作文」コンクール

入選 6年 H・Y

◇「五色百人一首 鹿児島県大会」

黄色組 第3位 S・M



«1月の主な行事予定»

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 8日（水） | 始業式 |
| 9日（木） | 校内書き初め大会 |
| 10日（金） | 授業参観、学級PTA、教育相談 |
| 12日（日） | イルミネーション撤去
※令和2年の鬼火焚きは中止です。 |
| 15日（水） | 鹿児島学習定着度調査（～16日、5年生） |
| 22日（水） | お話カンガルー |
| 31日（金） | 市来中学校体験入学
移動図書（17日、30日） |



12月の「川上ブランド」

英語教育

国際社会で他者と協働できる子どもを育てます。



【「あ一笑った！楽しかった！」とは地域の方の帰り際の言葉。1・2年生に元気をもらっているようです。】



【3年生以上は、メラニー先生に教えてもらっています。楽しみながら英語を学んでいます。】

食農教育

「食」と「農」とのつながり、命のつながりを学ばせ、心を育てます。



【育てた落花生をいただく】

【穀殻くん炭づくりをしました。「土づくりって大変なんだなあ。】



【くん炭と焼き芋。一石二鳥。】

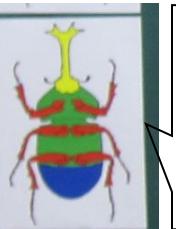


【ついに念願の新農園完成！最初に育てる作物は麦です。】

4つの活動を充実させて、未来を生きる力を育みます。

ICT活用

授業の充実を図るとともに、多様な考え方方にふれさせます。



マウスポインターを昆虫の各部位に当てる
と、コンピューターが文字と音声で「頭」、「胸」、
「腹」、「足は胸から6本」と説明するように児童
が自分でプログラミングをしました。



「どういう命令をどのよ
うな順序で出せば、思
った通りに動くかな。」論理
的思考力が養われます。



後ろのホワイトボード
で3人それぞれが作って
いるプログラムを皆が確
認できます。



作ったプログラムは校長
室前のプログラミングコー
ナーで、全児童が遊べるよ
うにしています。

読書指導

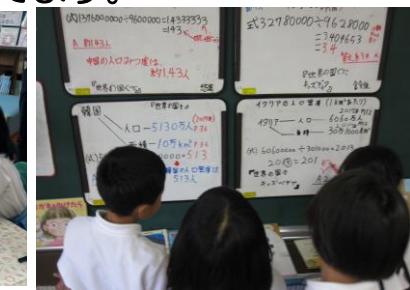
子どもの「どうして？」「読みたい！」「聞
いて！」の意欲を育てます。



【1・2年生 図書を使って質問説明】



【5・6年生 図書室の本を使った算数科授業（図書室での授業）】



【3年生 図書を使って角度の説明】

現在、川上小では国語科に限らず全ての教科で図書室
の本を活用した授業について研究しています。全職員で
夏休みに図書室の本を片っ端から調べ上げ、どの教科の
どの単元でどの本を活用できそうか参考図書一覧を作成
しました。2学期は、それを基に図書を活用した授業に
取り組んでいます。